

# 岐阜県産業技術総合センター EMC 試験設備利用案内 (車載機器)

## 1. 試験室の概要

### シールドルーム

有効内寸： 7.0x3.5x3.0m

試験卓： 3.0mx1.0m

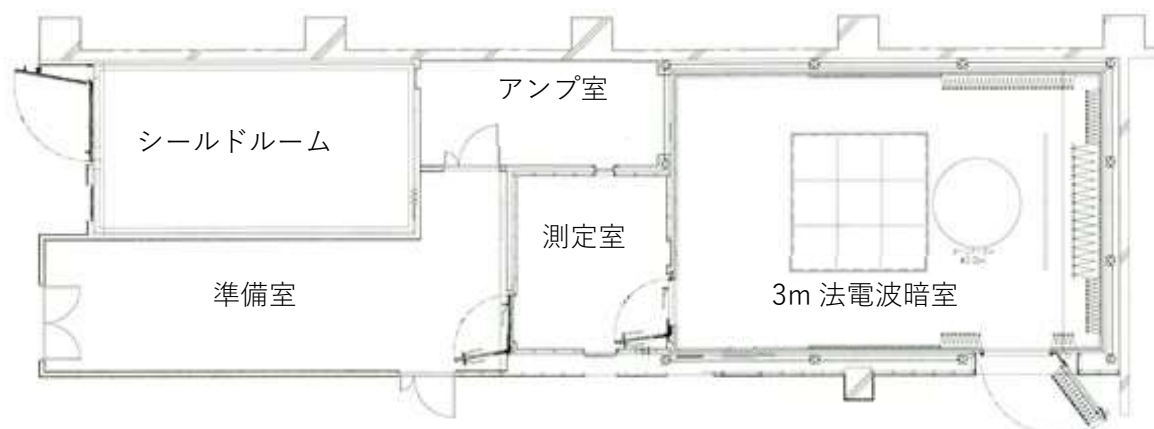
試験用電源：安定化電源による DC(27A)給電可  
電源バッテリーは利用者持ち込み

### 電波暗室

有効内寸： 9.2x4.5x5.2m

試験卓： 3.0mx1.0m

試験用電源：安定化電源による DC(27A)給電可  
電源バッテリーは利用者持ち込み



## 2. 試験機器の概要

試験名	主な対応規格	主な仕様	
放射エミッション (ALSE)	CISPR25 JASO D008	周波数範囲：0.15MHz~6GHz	電波暗室
放射イミュニティ (ALSE)	ISO11452-2 JASO D011	200MHz~2GHz 200V/m @1m AM、FM、パルス変調	
近接照射イミュニティ	ISO11452-9	700MHz~6GHz	
レーダーパルス試験		1.2~1.4GHz 600V/m 2.7~3.1GHz 600V/m	
伝導イミュニティ (BCI 400MHz 以上)	ISO11452-4 JASO D011	周波数範囲：400MHz~2GHz 置換法 200mA、閉ループ法対応可 (400MHz 以下はシールドルーム)	シールドルーム
伝導エミッション	CISPR25 JASO D008	電圧法：150kHz~108MHz 電流法：150kHz~245MHz	
伝導イミュニティ (BCI 400MHz 以下)	ISO11452-4 JASO D011	周波数範囲：1MHz~400MHz 置換法 200mA、閉ループ法対応可 (400MHz 以上は電波暗室)	

磁界イミュニティ	ISO11452-8	DC 3000A/m 15Hz-150kHz 1000A/m	シールドルーム
静電気	ISO10605 JASO D010	放電電圧：30kV 150pF-330Ω、330pF-330Ω 150pF-2kΩ、330pF-2kΩ	

### 3. 利用料金

試験に要した時間に基づき、下記時間単価で算出します。1時間未満は繰り上げとなります。

試験項目	依頼試験 職員が機器の操作を行います	開放試験室使用 利用者が機器の操作を行います
	時間単価(円/時間)	時間単価(円/時間)
放射エミッション試験	12,180	9,540
放射イミュニティ試験	12,510	9,910
近接照射イミュニティ試験	15,980	13,430
レーダーパルス試験	16,440	13,880
伝導エミッション試験	6,040	3,290
伝導イミュニティ試験 (400MHzを以下のBCI試験)	5,780	3,020
伝導イミュニティ試験 (400MHzを超えるBCI試験)	12,510	9,910
磁界イミュニティ試験	7,420	4,760
耐ノイズ評価試験 (静電気)	5,890	3,100

岐阜県規格経済関係手数料条例、岐阜県試験研究機関開放試験室設置機器使用要綱による

- ※ 400MHzを超える伝導イミュニティ(BCI)試験は放射イミュニティ試験設備を使用するため、電波暗室で試験を行います。依頼試験および開放試験室使用の料金は放射イミュニティ試験に準じます。
- ※ 開放試験室使用の利用料は、「部屋の利用料+試験機の利用料」により積算しております。

(参考) 開放試験室使用の個別利用料

施設・機器名	時間単価	施設・機器名	時間単価
電波暗室	7,840	シールドルーム	2,110
放射エミッション試験機	1,700	伝導エミッション試験機	1,180
放射イミュニティ試験機	2,070	伝導イミュニティ試験機	910
近接照射イミュニティ試験機	5,590	磁界イミュニティ試験機	2,650
レーダーパルス試験機	6,040	耐ノイズ評価試験機	990

### 4. 利用予約

試験対象、試験項目、試験条件等を電話で下記 EMC 担当にご相談ください。

岐阜県産業技術総合センター 技術支援部 浅井、西嶋

TEL: 0575-29-7151(技術支援部) / 0575-22-0147(代表)

## 5. 利用にあたっての諸注意

- ・ 当所では、企業様が EMC の自主試験を行うための試験設備および技術支援を提供します。
- ・ 試験中は利用者様の立ち合いが必要です。供試品を預かっての試験は行いません。
- ・ 試験成績書は発行いたしません。(ISO/IEC 17025 認定は受けておりません)
- ・ エミッション試験では測定結果グラフ等のデータをお持ち帰りいただけます。
- ・ 開放試験室使用は、依頼試験を利用して職員から操作説明を受けた方に限ります。試験項目ごとの使用許可となります。
- ・ 開放試験室使用では、パソコンで制御される定型測定に限ります。特殊な条件による試験は職員立ち合いの依頼試験で行います。
- ・ アンテナの取り換え等、試験設備の条件変更は職員が行います。頻繁に条件変更が必要な試験を行う場合は、職員立ち合いの依頼試験でお申し込みください。
- ・ 電波暗室、シールドルームを別の企業様が利用することがあります。準備室（対策作業等のスペース）は共用となりますので、ご承知おきください。
- ・ 電源バッテリーおよび試験体の設置に必要な治具、対策作業に必要な工具・測定器は持参してください。
- ・ **当センターの測定装置等へ USB メモリなどの外部記録装置を接続することは禁止いたします。**
- ・ 機器の使用中に機器等の損傷が発生した場合、それが使用者の責に帰すべき事由によるときは、使用者の責任において機器等の修理又は損害の補填をお願いします。
- ・ 使用者の使用中の災害補償については、使用者が属する関係団体又は使用者が対処し、県はその災害について補償することはできません。

## 6. 記録媒体について

エミッション試験では、測定結果を印刷したグラフおよび、pdf、csv 等の電子データの提供が可能です。電子データを希望される場合は USB メモリをご持参ください。職員がウイルスチェックを行います。**パスワードロックがかからない空の USB メモリ**の持参を推奨します。

持参 USB メモリへの電子データのコピーは、試験終了時に職員が行いますので、**測定装置等へ持参 USB メモリを接続しないよう**、ご注意ください。

放射イミュニティ試験では、試験中の電波暗室内の様子を SD カードに録画できます。専用の録画機器を使用しますので、希望される場合は SD カードをご持参ください。空の SD カードを推奨します。